

今月の管内農業情報（東三河農業改良普及課）

[2022年12月28日]

12月の農業情報

タイトル 音羽地区で持続可能な農業を考えるワークショップが開催される

とき 令和4年11月

ところ 豊川市音羽地区

主体・対象 生産者・消費者・農業関係者など（25名）

内容

豊川市音羽地区での持続可能な農業について考えるワークショップが、令和4年11月に延べ4日間の日程で開催されました。音羽地区は、減農薬で栽培される「音羽米」を中心に営農されていますが、昨今の米価下落や資材高騰に加え、担い手不足などにより、同地区の農業を取り巻く環境は厳しくなっています。

ワークショップには、生産者をはじめ、消費者、農業関係者、大学生などが参加し、次世代に残していきたい地域の価値や「音羽米」を介した繋がりをどのように維持していくのか、など、同地区の今後について農業分野だけにとらわれない様々な観点から意見が出されました。



ワークショップの様子